

～ごあいさつ～

日頃より、つやあきら議員活動に対しまして温かいご支援を賜り感謝申し上げます。皆さまにふたたび議会に送っていただき、2期目がスタートしました。またこの度、辰野町議会副議長という大役を拝し、身が引き締まる思いであります。今後とも、誠心誠意、現場第一主義で走り抜いてまいりますので、ご指導ご鞭撻を賜りますよう宜しくお願い申し上げます。物価高騰対策を盛り込んだ町長要望の実現や、「シン・タツノ」ビジョンの前進などご報告させていただきます。



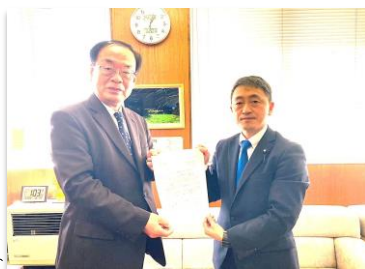
全ての町民への物価高騰対策支援を盛り込んだ町への要望が実現しました！



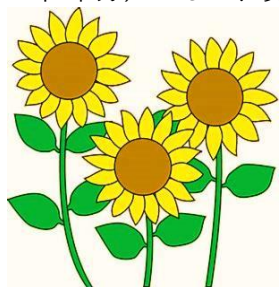
依然として物価高騰の波は、とどまることなく生活を圧迫しています。そんな中、コロナの5類移行も併せて様々な生活に変化が見えます。

今年3月、緊急要望として物価高騰から生活と事業活動を守るための町民への生活支援要望書を辰野町長へ提出しました。

このたび、7月の臨時議会にてエネルギー・食料品価格高重点交付金を活用して全町民一人当たり



5千円分の商品券の配布が可決されました。当町においては、これまでプレミアム商品券の販売などの経済的支援はありましたが、全町民が対象となるのは初めてのことです。その他、生活困窮者価格高騰特別支援金として、住民税非課税世帯に1世帯当たり2万円。子育て世帯生活支援特別給付金（低所得世帯分）として、児童一人当たり3万円の給付も併せて可決されました。



つやあきら「シン・タツノ」ビジョンが前進を始めました！



◇昨年9月の定例会一般質問にて、がん放射線治療等に伴う、患者さんの外見変化の支援「アピアランスケア」の推進、ウィッグ、胸部補正具などの購入助成を求めてきました。このたび、今年度より辰野町では上限2万円の購入助成などアピアランスケア事業が開始となりました。



◇昨年12月定例会一般質問にて子育て応援支援として、伴走型支援の拡充と給付金を求めてきました。国・県の支援のほか辰野町では、今年度より子育て応援課を新設。マタニティ応援事業として町独自に妊娠8か月前後に相談支援と妊婦一人当たり2万円の給付、妊婦さんの通院支援「マタニティタクシー事業」など様々な支援メニューの増策が開始しました。



これからも、粘り強く住民福祉向上のために声を届けてまいります。

最新情報や日頃の活動内容など
発信しています

ホームページ



公式LINE



Facebook

